



# コミュニティ・スクール通信 No.5

学校・家庭・地域が一体となって 未来の飛島を担う子を育てよう

令和 6 年 11 月 5 日 発行  
飛島村教育委員会 CS 事務局

## 飛島未来探究科「TOBI 探」6年生 「防災マップづくり」

6年生では、今後、災害が起こる可能性があることを想定して、自分たちで避難をするときに役立つ防災マップづくりに取り組んでいます。

防災マップとは

地域での災害時に役立つものや危険なものや場所などを地図上に書き込んだもので、自然災害発生時の行動計画を示した地図

### 地域の方と防災フィールドワーク

10月24日（木）に、6年生といきいきクラブの方の防災フィールドワークがありました。通学路の危険な箇所（犯罪や交通事故の見方も含めて）や避難するときの経路などを、通学団ごとに集合場所から学園まで一緒に歩きながら調べました。



#### 子どもたちの声

- ・通学路の途中で地震が発生して、通れなくなったら、どこを通ったらよいかを尋ねたら、この道は細いから広い道が安全だと教えてくださった。
- ・アンダーパスの通り方は、自分で判断しなければならないが、大切なことは無理をして通らないことだと教えてくださった。
- ・飛島村は液状化が起こりやすいことや伊勢湾台風の事を話しながら歩いてくださいました。

学園に到着してから6年生のワークスペースで通学団ごとにいきいきクラブの方と通学路で撮ってきた写真をもとに調べて気付いたことや疑問点について教えていただいたことなどをまとめてタブレットに入力しました。

子どもたちからは「自分たちが知らなかった地域の情報や防災についていろいろな見方がわかって、貴重な体験ができた」という声が多く聞かれました。



#### 子どもたちの声

- ・土地が堤防より低いので、すぐ浸水してしまう。
- ・周り一面田んぼでなにもないので、犯罪が起こりやすいかも？防犯カメラも周りになかった。
- ・伊勢湾台風による災害の写真を見せてもらい、改めて恐ろしさを感じた。
- ・防犯カメラの位置を教えてもらった。
- ・今ここで地震が発生したら、どこに避難したらよいかアドバイスをもらった。
- ・消火栓が固定されていないので、倒れるかもしれない。
- ・地震で倒れるかもしれない古い建物や石垣が気になった。
- ・前にここで交通事故が起こったことがあったことを聞き、この交差点が危ないことがわかった。

**飛島村いきいきクラブの皆様、  
大変お忙しい中、誠にありがとうございました!!**